

参考和訳

参考別紙

2025年12月18日 – 小池百合子 東京都知事がOECDチャンピオン・メイヤーズ包括的成長イニシアティブの議長に就任、副議長にはステファノ・ロ・ルッソ トリノ市長

2026年1月1日付で、小池百合子東京都知事がOECDチャンピオン・メイヤーズ包括的成長イニシアティブの議長に就任し、アジアのリーダーとして初めて同イニシアティブを率います。2016年の発足以来、このイニシアティブは世界中の100人以上の市長が、すべての人に恩恵をもたらす経済成長を推進するため、大胆な政策の策定、革新的な解決策の共有、都市の声を世界に発信することを支援してきました。小池知事は、新副議長となるステファノ・ロ・ルッソ トリノ市長と緊密に連携しながら、この世界の市長のネットワークを率い、全ての人にとって望ましい仕事や機会、ウェルビーイングをもたらすことのできる経済競争力のある都市を築くというイニシアティブのビジョンを推進していきます。

小池知事は2016年の都知事就任以来、OECD最大の都市である東京の包括的成長を推進してきました。保育サービスの拡充、女性起業家の支援、職場の平等推進などの大胆な政策により、過去最多の女性の就労を実現しました。同時に、世界初の国際認証を受けたレジリエンス債発行等の取組により、東京を気候変動への強靭性や災害対策のグローバルリーダーとして確立しています。また、2017年にチャンピオン・メイヤーズに参加して以来、小池知事は最も重要な意見発信者の一人であり続け、ステアリンググループの一員としてイニシアティブのビジョン形成に大きく貢献してきました。

小池知事のコメント

OECD チャンピオン・メイヤーズ包括的成長イニシアティブを率いることを光栄に思います。気候・人口動態・資源のひっ迫は、都市に最も先鋭的に現れます。東京は、女性のエンパワーメント、子供政策、脱炭素化、持続可能な都市開発、交通、アントレプレナーシップに関する先進的な施策でこのような課題に対応してきました。その基盤には、人々の命と暮らしを守るレジリエンスと危機対応への強い意識があります。こうした経験を世界へ発信し、共通の課題に直面する都市をつなぎ、国際的に市長の声を高めることにより、世界中の人々の安心・安全に貢献していきます。

マティアス・コーマン OECD 事務総長のコメント

都市の首長はグローバルな課題解決に取り組むうえで重要な役割を担っています。アフオーダブル住宅へのアクセス改善からデジタル革命の機会をつかむことまで、地域のイノベーションを牽引と経済成長を促進しています。OECD はその努力を支援し、世界の舞台で市長の声を高めることに尽力しています。小池百合子知事は、豊富な経験と長年にわたるチャンピオン・メイヤーズへのコミットメントを生かし、この重要なイニシアティブを議長として前進させるでしょう。

イニシアティブの知識パートナーおよび協力機関には、ブルームバーグ・フィラソロピー、欧州委員会（地域・都市政策総局）、Cities Alliance、Lincoln Institute of Land Policy、ICLEI（持続可能な都市と地域をめざす自治体協議会）、UCLG（世界都市自治体連合）、United Way Worldwide が含まれます。

詳細は OECD CFE Champion Mayors (championmayors@oecd.org) までお問い合わせください。

OECD チャンピオン・メイヤーズ・イニシアティブの詳細は

<https://www.oecd.org/en/about/programmes/oecd-champion-mayors.html> をご覧ください。